



麻薬、覚せい剤、シンナーは ダメ。ゼツタイ。

## 違法薬物から子供を守る 薬物乱用防止キャンペーン 開催

\*2011年3月26日 土曜日

\*午前10時～午後3時30分

会場 **イオンモール岡崎**

駐車場特設会場 および イオンホール



子供たちを違法薬物から守るために、大人たちが、具体的に何をすれば善いかを考える1日です。

イオンモール岡崎で、お子様と一緒に違法薬物の恐ろしさを知って、「ダメ。ゼツタイ。」と言える強い意志を身に付けるきっかけにしてください。

### ◆見て知ろう薬物乱用の怖さ 薬物乱用防止広報車

〈午前10時から午後3時30分〉

違法薬物の標本の展示や、薬物がからだを蝕む様子などの展示を係員が説明をします。

-場所 イオンモール岡崎 西武百貨店入口前駐車場特設会場



### ◆愛知県警音楽隊による演奏会

〈午前11時より〉

音楽隊の演奏をお楽しみいただけます。

-場所 イオンモール岡崎 西武百貨店入口前駐車場特設会場

【雨天は岡崎商工会議所 大ホールにて開催します】



### ◆薬物乱用防止講習会 講師:愛知県警察本部生活安全課全部少年課担当官

〈午後2時から午後3時15分まで〉

子供たちを違法薬物の危険から守るために、おとなが知っておくべき知識を学びます。

-イオンホール(本館3階)定員150名 参加自由

人生を台無しにする薬物乱用から自分を守り、周囲の誘惑にノーといえる強い意志をもった青少年を育成しよう!

主催 岡崎竜城ライオンズクラブ

事務局 〒444-0045岡崎市康生東2-18

電話 0564-12-8328 FAX 0564-281777

岡崎信用金庫中央支店内

Web: <http://www.lctatsuki.com> URL: <http://www.lctatsuki.com>

後援 岡崎警察署 岡崎市教育委員会 岡崎市保健所 イオンモール岡崎

子どもたちを守る立場の大人たちに向けてのキャンペーンを開催します

#### 目次:

予告 薬物乱用防止キャンペーン 開催	1
第26回中学生のためのクラシックコンサート	2
例会レポート 第916回新年例会	3
第917回例会 卓話 献血事情	3



若年層に献血への関心をもってもらうためにアクションしましょう

第26回 中学生のためのクラシックコンサート  
名古屋フィルハーモニー交響楽団 演奏会



名古屋フィルハーモニー交響楽団



村松 貞治

指揮 村松 貞治 (むらまつ さだはる)  
管弦楽 名古屋フィルハーモニー交響楽団  
日時 平成23年2月8日(火)  
第1回公演 午前10時45分開演  
第2回公演 午後2時00分開演  
会場 岡崎市民会館大ホール  
主催 岡崎市教育委員会  
岡崎竜城ライオンズクラブ

このコンサートは市内の中学生に優れた音楽に触れてほしいという願いからはじまり、昭和59年の第1回から今日まで続けて開催されています。本物の音楽に触れることで子供が感性を磨き、心豊かに夢や憧れをもって生活する姿や情操教育を目的としています。

プレスリリース 2011年1月31日 報機開発表資料 岡崎市現職研修委員会音楽部

岡崎竜城ライオンズクラブは、質の高い音楽を通して、子供たちが世界で通用する健全な価値を持てるようにという願いから、第1回より助成を続けて行っております。

## 第916回新年例会

2011年01月12日(水) 午後12時00分～ 六所神社 斎館

例会に先だって、新年にあたり年頭祈願祭が六所神社拝殿にて執り行われました。少しでも世のなかの苦が払われるような年になりますように。

例会では長寿のお祝いがありました。



直会でお神酒を戴く会員

## 第917回例会

2011年01月26日(水) 午後12時30分～ 定例会場

### 卓話 愛知県における献血者確保の現状と今後の取り組み

講師 愛知県豊橋赤十字血液センター業務課課長 秋田氏

#### 要約

200ml献血をお断りすることはありません。献血された血液を大切に活用させていただくことが我々の使命です。

医療現場では出来る限り輸血によるリスクを軽減したい思いがあるため、400mlの需要が増えます。

輸血用血液の保管期限は最短のもので4日間です。需要予測と在庫量から必要な献血量が決まります。

献血バスによる採血は、需要を賄う上で大きなウェイトを占めています。

将来の需給バランスを鑑み、若年層への献血のはたらきかけを強化する必要があります。



ライオンズクラブとして重要アクティビティとなる献血の話題とあって、秋田課長のお話に関心をもって聴講しました。愛知県の状況は、概ね支障なく血液の供給は賄えているようですが、官公庁や企業の年度末(3月)に差し掛かると、供給が逼迫する傾向が毎年あるので、その時期の献血の呼びかけに協力を訴えておられました。移動献血車で不特定多数の方々に献血を呼びかける場合、採血できる要件を事前に把握していると、その日に献血ができなかったことで、献血に対する心象を悪くすることも減ると思われそうですが、実際にはそうはなっていないようです。ライオンズアクティビティでは、献血をお願いするだけでなく、受付等でやむを得ず採血できない方に、採血ができない理由を理解していただくようなケアができればよいのではないかと思います。



<http://ken-love.jp/>

#### 編集後記

初詣での光景ですが、若い女性が鳥居の前で一礼をする姿を数多く見ました。手水舎では清めの作法がきれいな若いカップルを見ました。日本の文化の根底にあるものは、周りを慮ることにあると思います。若い人たちが、日本を本気で見つめ直し始めたら、日本にとって非常に大きな力を生み出すと思います。大人は、それを助けなければなりません。